

議会報告会 報告書

地域名	伊佐地区		
年月日	平成22年5月26日(水)	会場名	伊佐地区公民館
開始時間	午後7時30分	終了時間	午後8時45分
参加数	男 19人	女 1人	合計 20人
班長	竹浦昭男	司会者	圓山浩平
報告者	勝地恒久、寺田耕司、竹浦昭男	書記	全員
班員名	竹浦昭男、勝地恒久、寺田耕司、圓山浩平		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	(なし)		
意見交換会	<p>① 火葬場の建設について報告がなかったが、地元区との調整は出来ているのか。</p> <p>② 八鹿病院の医師確保について、議会として活動は何かないのか、妙案はないのか。</p> <p>③ 市道岩崎線の第一期工事では予算が余り、花岡神社から先線の工事を延長する話であったが、結果、鵜縄の道路工事に予算が回された。第二期工事予算が4200万円ついているが今後このようなことがないようにして欲しい。</p>	<p>① 現位置での建設で地元区との調整は済んでいる。6月議会に建設に向けた議案が上程されてくるものと考えている。</p> <p>② 議会としても県知事に要望を行ってきた経過がある。院長も市長も懸命に取り組んでいるが全国の地方病院が抱える問題であり理解願いたい。</p> <p>③ 3年間かけて工事を完成させる話は聞いている。そのようなことがなされないよう、議会として監視していく。</p>	
言その他 (提)	伊佐地区代表区長の冒頭挨拶 ① 青渓中学校の跡地利用について4月に朗報あり6月議会に上程されるようだ。 2~3年取り組んできた成果、地元に活気が取り戻せるようで喜んでいる。	(挨拶のなかでの要望であったため、返答はしていない)	
備考(今後の改善点等)	意見が少ない時にどう対応していくのか。例えば、議会として重要視している問題を纏め、余り時間に集中説明をしていくような二次報告案を持ち合わせておく必要がないか、検討を。		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成22年5月27日

報告者 3班 班長 竹浦昭男

